

人手不足、原材料値上げ

山形商工会議所は、各業種の現況を把握するため、協同組合を対象に「業種別推進委員制度」を設けている。昨年9月から11月にかけての主な報告は以下に通り。

山形鑄物工業団地協 機械鑄物は売上が上向きで好調。しかし、人手不足が慢性化しており、求人募集しても応募ゼロの状態が続く。工芸鑄物は輸出商品の基準のクリアが難しく、試行錯誤の状態。ふるさと納税は伸び悩み。

山形トラック運送事業協 燃料価格の高騰への対応、労働環境やドライバー不足の改善に取り組む。運賃の値上げはわずかではあるが荷主の理解を得て実現している。

山形市管工事協 11月末現在の給水工事の受付件数は前年度比18%増。排水設備工事も同様。消費税増税前の駆け込みが理由か。組合の資材売上は12%増だが、4月より10%程度値上げすると資材メーカーより連絡が寄せられる。

山形建設工業団地協 昨年と比較し建設部門は発注物件減。県外の大型工事の影響で原材料が高騰し人件費の上昇が続く。業態を問わず人手不足は共通。

立谷川工業団地協 精密機械部品の生産は順調に推移。半導体関連も需要に支えられ順調。中国のファーウェイとZTEの排除決定が、日本の半導体業界にどう影響するのか、注視している。

山形市中央建具協 公共事業に期待せざる

を得ない状況が続く。木製建具の必要性・良さを積極的にPRする。

山形県佛壇商工業協 全国的に仏壇の新規需要が減少。組合では山形市伝統的工艺品祭りといったイベントに参加し、生活様式に合わせた仏壇を紹介している。

山形県美容業（生同）山形支部 店舗の増加に比して人手不足が継続。組合員の新規加入に力を入れる。

山形県理容業（生同）山形支部 高齢者を中心に固定客が多く、新規の来店が少ない。こうしたなか、介護施設等への「訪問福祉理容」が活発化している。

山形青果商業協 9月以降、白菜・きゅうり・ダイコン等秋野菜相場が安定。10、11月は順調な出荷だが相場は安値で推移。

山形打刃物工業協 農作業等の機械化が進み、需要減少が続く。組合事務所の老朽化が進んでおり検討課題に。

山形市中心商店街街づくり協議会 山形まるごとマラソンや、街なか賑わいフェスティバルが10月に2週続けて開催されたことよって、飲食店や宿泊関連にスポット的な賑わいがあった。また、ここに来て街なかに飲食店など新規出店の動きが出ている。

山形麺類食堂協 自然災害や猛暑の影響で、北海道をはじめ国内産のそばの収穫が大幅に減少、国内産そば粉が値上がりし組合各店舗は苦慮している。値上げを含めて対応を模索している。